『統計検定データサイエンス発展対応』1 → 2 刷 正誤表

該当箇所	誤	正
p.33 下から 9 行目	次の 5 つにステップに	次の 5 つのステップに
p.41 13 行目	公表バイアス生むため	公表バイアスを生むため
p.42 下から 4 行目	暗号化に用いる鍵と複合に用いる鍵	暗号化に用いる鍵と復号に用いる鍵
p.43 下から 11 行目	暗号論的ハッシュ関数は,	暗号学的ハッシュ関数は,
p.129 8 行目	データベースを占有しているかように処理を	データベースを占有しているかのように処理を
p.144 下から 8 行目	平均値も中央値も分布の中心の指標であるが、外れ値 (p.146) の影響を受けやすい。	平均値も中央値も分布の中心の指標であるが、平均値は外れ値 (p.146) の影響を受けやすい。
p.164 下から 1 行目	http://www.tokyo-tosho.co.jp/books/978-4-489-02429-0/	(ホームページのリニューアルにともない URL が変更) https://www.tokyo-tosho.co.jp/wp-content/uploads/2025/01/zu5.11.png
p.174 下から 7 行目	・$V[cX] = c^2V[x]$	・$V[cX] = c^2V[X]$(x を大文字に)
p.188 19 行目	(付録の A.1.1 項を参照)。	(付録の A.1.2 項を参照)。
p.316 問題 15 下から 9 行目	【3】と【4】を入る	【3】と【4】に入る
p.320 問題 20		while 文の中身がインデントされていないので、while ループが進まず、終わらなくなっている。Python のソースの 9 行目 (if f (c) ==0:) から 14 行目 (b=c) の 6 行をインデント。
p.340 3 行目	デーフレーム（DataFrame）	データフレーム（DataFrame）

『統計検定データサイエンス発展対応』2 → 3 刷　正誤表

該当箇所	誤	正
p.299 下から 10 行目	p.193, p.82	p.82, p.179, p.193

『統計検定データサイエンス発展対応』3 → 4 刷 (予定)　正誤表

該当箇所	誤	正
p.151 8 行目	$\boldsymbol{X} - \frac{1}{n}\mathbf{1}_n\overline{\boldsymbol{x}}^T$	$\boldsymbol{X} - \mathbf{1}_n\overline{\boldsymbol{x}}^T$
p.151 式 5.1.7 中	$\boldsymbol{S} = \frac{1}{n}\left(\boldsymbol{X} - \frac{1}{n}\mathbf{1}_n\overline{\boldsymbol{x}}^T\right)^T\left(\boldsymbol{X} - \frac{1}{n}\mathbf{1}_n\overline{\boldsymbol{x}}^T\right)$	$\boldsymbol{S} = \frac{1}{n}\left(\boldsymbol{X} - \mathbf{1}_n\overline{\boldsymbol{x}}^T\right)^T\left(\boldsymbol{X} - \mathbf{1}_n\overline{\boldsymbol{x}}^T\right)$
p.299 問題 7.2.4 解説中の式	$\mathrm{RSS}(\beta) = (\sum_{i=1}^n X_i)\beta^2 - 2(\sum_{i=1}^n X_iY_i)\beta + \sum_{i=1}^n Y_i^2$	$\mathrm{RSS}(\beta) = (\sum_{i=1}^n X_i^2)\beta^2 - 2(\sum_{i=1}^n X_iY_i)\beta + \sum_{i=1}^n Y_i^2$